

町長・幹部職員が地域に出向き、町の将来像である「まちがいきいききらめくはりま」の実現に向けて、まちづくりに関するご意見、ご要望などを直接住民の方からお聞きし、今後の町政に反映させることを目的に開催するものです。

※行政懇談会でいただいた意見の一部を、抜粋して掲載しています。



テーマ「平成27年度予算」

蓮池自治会

日時 9月5日
午後6時～7時30分
場所 野添コミセン
参加者 15人



自治 監視カメラと防犯カメラの違いは
行政 今年度予算の「監視カメラ設置」は台風などの際に河川の水位を確認するためのもので、災害に関する情報を得るために設置しており、防犯カメラは道路や公園などが多く通るところに防犯対策のため設置している。なお、自治会が設置する防犯カメラに対しては、県だけでなく町からも補助を行っているので、活用してほしい
自治 地方交付税は毎年金額が変わるのか
行政 地方交付税については、自治体の行う行政サービス

が全国で同じ水準になるよう国から配分されるもので、過去においては、平成20年度に不交付になったこともあるが、近年はほぼ一定額が交付されている
自治 地方創生で地方交付税はいくらが増えるのか
行政 来年度以降の国の方針については、現時点では未確定である
自治 街灯のLED化はどのように進めていくのか
行政 LED化により省エネによる電気代の節減や長寿命化などの利点があり、町の方では幹線道路などの街灯のLED化を進めている。また、自治会の街灯をLEDに交換される場合、町の方から1万円の補助をしている
自治 本荘土山線において、横からの道と交差する所が危険であるが
行政 横からの道路には「止まれ」と路面標示する以外に白線を引くなど注意喚起の工夫をしている
自治 町内の郵便局は、駐車場も狭く便利な場所に移れないか

行政 個人が経営されているもので、場所を移転するのは難しい
自治 いきいきセンターの設備が老朽化している状況であるか
行政 施設も老朽化しており、修理箇所もたくさんある中で、優先順位をつけ毎年順番に修理にあたっては、状態である
自治 最近、変質者が、朝の通学時間などに現れることがあった
行政 現れた場合には、警察に通報するか、役場に連絡をもらえたら、こちらから警察に連絡する。公共施設や駅には防犯カメラを設置しており、小学校には校門から外向きに設置し、監視をしている
自治 中央公民館を文化ホールへ建て替える予定は
行政 過去には文化ホール建設の話があったが、多額な投資をし、新たな施設を建設するよりも、現在の施設を改修しながら活用していくことでこれまで進めている。その当時、あちこちで文化ホールが建設されたが、

今となってはその運営に苦勞し、その経費が財政的にも大きな負担になっているところが多いと聞く。いきいきセンターの3階にも広い会議室があり、そちらも活用してもらいたい
自治 ふれあいの家の経営状況と建設のいきさつは
行政 近年、竹田城跡が有名になり宿泊客は増えている。ただし、施設の老朽化に対する改修経費も増えている状況である。ふれあいの家は、播磨町に山川などの自然がないので住民の憩いの場として朝来市から土地を借り受け、播磨町が建物を建設した。当時は町の直営で運営を行っていたが、その後指定管理者制度が導入され民間委託になっている
自治 使わなくなった家屋を、公民館に活用した場合、補助はないのか
行政 町には、自治会公民館の施設整備に対する補助制度があるが、該当要件を細かく定めており、空き家を利用する場合には個々の具体的な内容と照らし検討する必要がある

テーマ「平成27年度予算」

本荘県住自治会

日時 9月12日
午後7時～8時30分
場所 本荘県住集会所
参加者 29人



地域のコミュニティでお互いを助け合う体制を構築する「共助」も重要。行政としても「公助」としての救済体制を整えていく
自治 加古川市にある病院へ通うのに昼間の時間帯に適当な交通機関がない。タクシーで行くと高額になるのでは何か手段はないか
行政 障がい者の方には、タクシー利用券を出している。また、町内の交通の利便性向上のため、昨年度から鉄道駅や公共施設などを結ぶ交通施策を検討している。これらの連携ができればJR土山駅を利用し、鉄道による交通連携も便利になると考える
自治 ごみ処理の広域化について、建設地が高砂市になると遠方になりサービスが低下するのではないか。また、広域化することで費用が安価になるのか
行政 建設場所は高砂市だが、ごみの収集は各自治体で行うのでサービスの低下という心配はないようにしたい。また、広域化についても、それぞれが施設を建設するよりもスケールメリットが

あり費用も安価になる。町単独でごみ処理施設を建設しても、国からの補助はない。なお、新たな処理施設は平成34年度稼働予定だが、処理できるごみの排出量が決まっており、現在、2市2町でその減量に取り組んでいる。その中で播磨町は分別収集が進んでいることもあり、あと3%の減量で目標が達成できる
自治 生ごみ処理機を住民が活用すれば、ごみの減量につながる。以前は補助があった
行政 生ごみ処理機の購入補助制度については、ごみの減量化への協力と啓発のために制度として設けたが、一応の成果もあり現在は終了している。現在、ごみの減量方法を検討しているところ、生ごみの水分を絞って捨てる、「紙ごみを分別する」などの方法が考えられるが、何かいい提案があればお知らせいただきたい
自治 今はごみの持ち込みもできるが、それはどうなるのか
行政 ごみの持ち込みも可能とし、行政側で高砂市に運搬することを検討している

自治 大池の整備に対してどのような利点があるのか
行政 大池は、「今里傳兵衛」が江戸時代に干ばつ対策として加古川大堰から「新井水路」を開削しこの大池まで水を引いたもので、非常に歴史のあるため池である。この整備は、昨年度に一部を公園として整備し「今里傳兵衛」の碑などの移転を行い、本年度は遊歩道や転落防止柵も設けるなど住民の憩いの場となるような整備を行っている。完成は来年3月の予定
自治 自治会の所有する集会所や公園などに対し、蚊などの害虫駆除を行ってもらえないか
行政 町が管理するものについては、町の方で実施しているが、自治会の所有施設については、地域によっても様々な事情もあり、自治会の中で検討いただきたい
自治 中学生が新幹線の下にたむろして近所迷惑になっている
行政 中学生がたむろしているのは、夏休み期間中であつたからかもしれないが、学校に伝えておく。自治会でも定期的に見回ってもらえば効果はある

自治 小学校のあいさつ運動は、定期的に行っているのか
行政 大きな目標の一つであるため力を入れて行っており、一年を通して行っている。大人の方からあいさつするなど働きかけも必要と思う
自治 住民の声を聞く投書箱は、設置されているのか
行政 役場正面玄関から入った情報コーナーに設置している。投かんされる場合、できればお名前なども記入いただきたい。ほかに企画グループの窓口やメールによる問い合わせもできる
自治 道路交通法の改正により自転車への交通ルールが強化されたが、子供たちの中には自転車で右側通行する者もあり危険である
行政 校・園長会などやPTAにも伝えているところである。高校についても指導されており生徒には伝わっていると思うが、迷惑行為があればそのたびに指導が必要と考える

自治 災害発生時には、どのような体制をとればいいのか
行政 年末に広報と一緒に配布したカレンダーの最後に避難所が記載されている。総合防災マップでも地域の危険箇所を明記しているの

で事前にこれらを確認していただき、災害に備えてもらいたい。災害発生時には、行政も瞬時に現場に向かうことは難しく、まずは自分の命は自分で守る「自助」を心がけていただきたい。

自治 建設場所は高砂市だが、ごみの収集は各自治体で行うのでサービスの低下という心配はないようにしたい。また、広域化についても、それぞれが施設を建設するよりもスケールメリットが

が全国で同じ水準になるよう国から配分されるもので、過去においては、平成20年度に不交付になったこともあるが、近年はほぼ一定額が交付されている
自治 地方創生で地方交付税はいくらが増えるのか
行政 来年度以降の国の方針については、現時点では未確定である
自治 街灯のLED化はどのように進めていくのか
行政 LED化により省エネによる電気代の節減や長寿命化などの利点があり、町の方では幹線道路などの街灯のLED化を進めている。また、自治会の街灯をLEDに交換される場合、町の方から1万円の補助をしている
自治 本荘土山線において、横からの道と交差する所が危険であるが
行政 横からの道路には「止まれ」と路面標示する以外に白線を引くなど注意喚起の工夫をしている
自治 町内の郵便局は、駐車場も狭く便利な場所に移れないか

行政 個人が経営されているもので、場所を移転するのは難しい
自治 いきいきセンターの設備が老朽化している状況であるか
行政 施設も老朽化しており、修理箇所もたくさんある中で、優先順位をつけ毎年順番に修理にあたっては、状態である
自治 最近、変質者が、朝の通学時間などに現れることがあった
行政 現れた場合には、警察に通報するか、役場に連絡をもらえたら、こちらから警察に連絡する。公共施設や駅には防犯カメラを設置しており、小学校には校門から外向きに設置し、監視をしている
自治 中央公民館を文化ホールへ建て替える予定は
行政 過去には文化ホール建設の話があったが、多額な投資をし、新たな施設を建設するよりも、現在の施設を改修しながら活用していくことでこれまで進めている。その当時、あちこちで文化ホールが建設されたが、

今となってはその運営に苦勞し、その経費が財政的にも大きな負担になっているところが多いと聞く。いきいきセンターの3階にも広い会議室があり、そちらも活用してもらいたい
自治 ふれあいの家の経営状況と建設のいきさつは
行政 近年、竹田城跡が有名になり宿泊客は増えている。ただし、施設の老朽化に対する改修経費も増えている状況である。ふれあいの家は、播磨町に山川などの自然がないので住民の憩いの場として朝来市から土地を借り受け、播磨町が建物を建設した。当時は町の直営で運営を行っていたが、その後指定管理者制度が導入され民間委託になっている
自治 使わなくなった家屋を、公民館に活用した場合、補助はないのか
行政 町には、自治会公民館の施設整備に対する補助制度があるが、該当要件を細かく定めており、空き家を利用する場合には個々の具体的な内容と照らし検討する必要がある